



# アサヒ機装株式会社 SDGs宣言

アサヒ機装株式会社

代表取締役 齊藤 祐二

アサヒ機装は、『21世紀の地球環境と社会発展を考え、より豊かで潤いのある生活環境づくりのための、資源循環型社会の構築』を企業目標とし、事業活動を通じて『社会的責任を積極的に果たし、人間尊重を基本とし、顧客・従業員との調和を図り、社会発展に貢献』達成にむけて、持続可能な開発目標（SDGs）の実現に貢献することに努めてまいります。

## 重点項目(ターゲット2030)

### 環境にやさしい設計

種々の仕様の設計ニーズに対し、当社が対応できる技術集団として、水処理機器については環境にやさしい調和した機器設計に取り組みます。  
最新の技術やノウハウをお客様に提供し、日々新たな価値のある製品を創作し続けます。

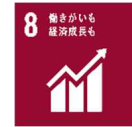


### 取組

新たな材料の取り込みや、設計の標準化・ペーパーレス化、再生紙の使用

### 社員のエンゲージメントの向上

一人一人の社員の満足度を得るだけでなく能力や意見を尊重し、各自の裁量で多くの決裁権をもち、自主性を重んじた会社を目指します。  
又病気やけがなどの不測の事態にも会社で対応し、エンゲージメントの向上する会社を目指します。



### 取組

70歳までの定年延長、育児・介護休業既定、ハラスメント、ジョブリターン制度を就業規則に明記し働き方改革を実施して残業ゼロを目標に掲げています。  
入院を伴う治療には、健康保険の各自3割負担分や、食事医療費、差額ベッド代、先進医療費院・転院時の交通費、諸雑費などを会社で加入している保険でカバーし、万が一の余分な費用が掛からないよう実施しております。  
又、がんで入院した場合は入院給付金を保険会社から直接本人に支払う保険に全役職員が加入しています。



アサヒ機装株式会社は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています